



## 平成 30 年度 「CSR-NPO 未来交流会 2018」 アンケート結果 報告

◇アンケート回答者：19名、無記名方式、会場配布回収

■講演テーマ：「組織連携による社会イノベーション活動」

■開催日時 平成30年7月19日（木） 13:00～16:30

■開催場所 東京都千代田区麹町 5-1 弘済会館 4F（萩）

■主催 東京湾再生官民連携フォーラム

■協力 経団連自然保護協議会、一般財団法人セブン-イレブン記念財団

■参加団体 27団体、38名

### <交流会の狙い>

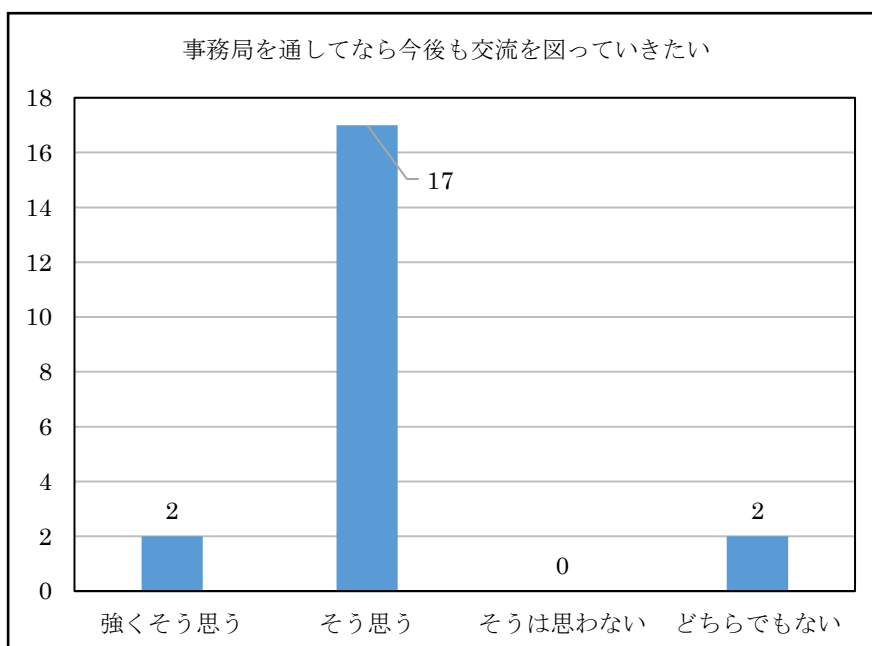
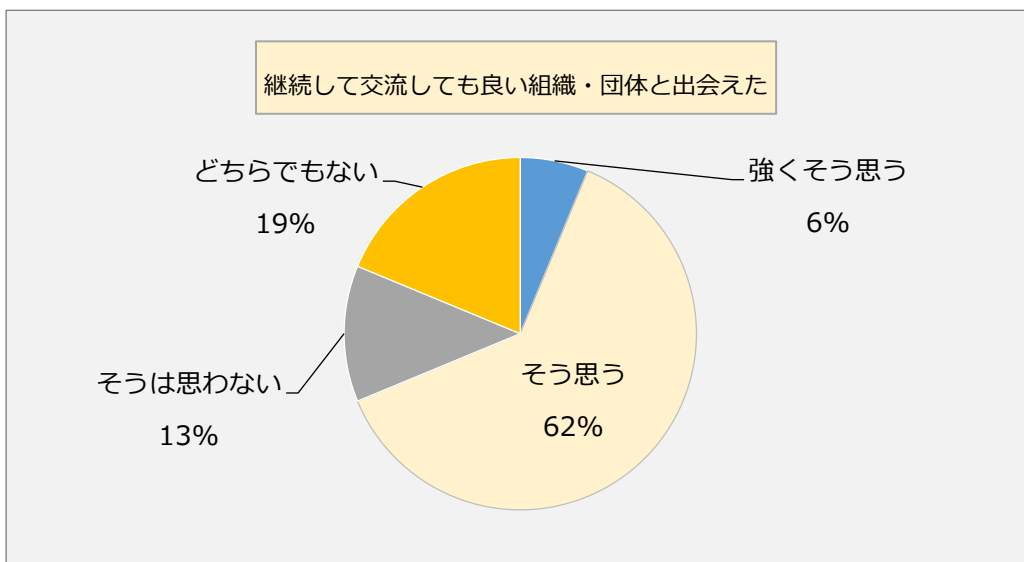
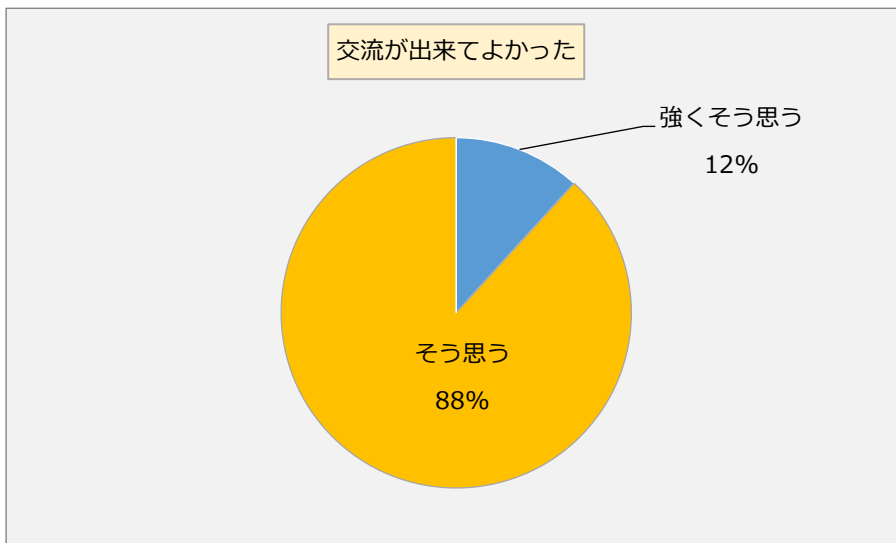
- 組織連携による社会イノベーション活動として、企業、NPO、行政の異なる組織形態による協創・連携事例の研究。
  - 企業からの組織連携を中心に講演。
  - 企業の知見・経験値を活かしたテクノロジーの活用や教育手法の創造、マネジメント方法などを活用していく事例講演。
- ※対象者は、環境、自然の保全活動、まちづくり活動、教育分野などへの関心の高いNPO、企業、行政の方々。

### <情報交流>

前回（平成29年度 第2回）CSR-NPO未来交流会は、SDGsの目標についてでしたが、平成30年度は、組織を通して活動、職業・ビジネスを通してその経験値を活かして、社会のイノベーション活動につなげていくなどについて意見交換を図りました。

- ◆アンケートの回答はおおむね好評で、「交流が出来て良かった」を含めて、全体的に、「そう思う」という回答が多く寄せられました。事務局の役割と重要性に気が付く結果となりました。
- アンケート内容は下記の通りです。

質問内容	強くそう思う	そう思う	そうは思わない	どちらでもない
1.交流が出来てよかった	2	15	0	0
2.参考となる組織や活動が見つけられた	2	11	4	0
3.継続して交流しても良い組織・団体と出会えた	1	10	2	3
4.交流により魅力ある人たちと出会えることができた	2	15	0	0
5.事務局を通してなら今後も交流を図っていきたい	2	17	0	2
6.交流の場は、活動紹介のPRとして役にたった	1	7	3	3



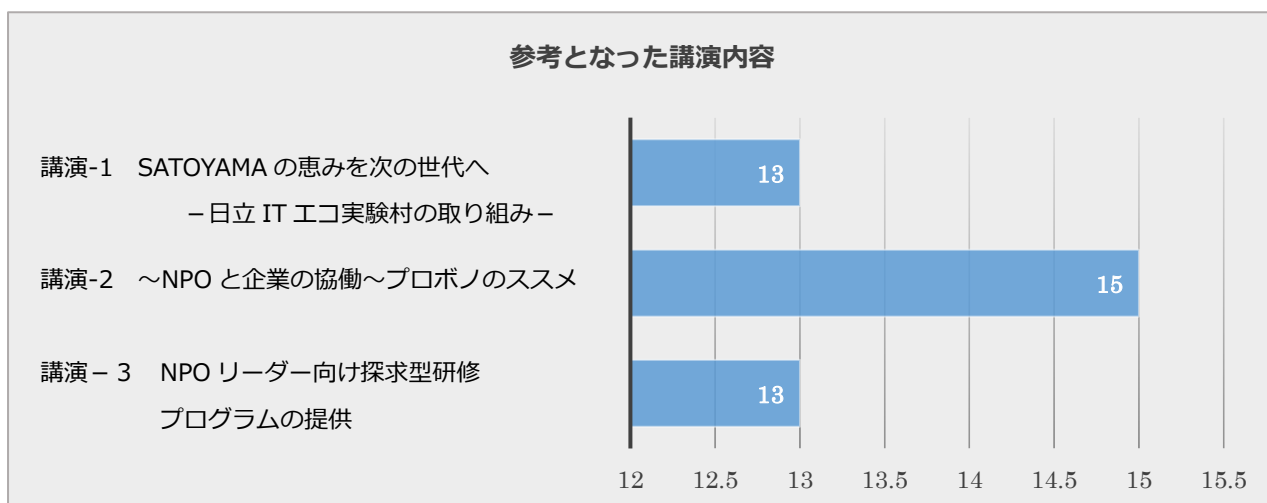


◆今回の講演内容は、民間企業の目を通して、NPO、市民団体側へ、その活動事例を提供するものでした。  
ご参加のNPO、市民団体などの方々の刺激になりました。

◇参考となった講演内容について

<複数回答、単位：件数>

講演-1 SATOYAMA の恵みを次の世代へ -日立 IT エコ実験村の取り組み-	13
講演-2 ~NPO と企業の協働~ プロボノのススメ	15
講演-3 NPO リーダー向け探求型研修プログラムの提供	13



東京湾再生官民連携フォーラム 事務局

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 3-1-10

第2 虎の門電気ビルディング 4F

(一財)みなと総合研究財団内

TEL : 03-5408-8298

E-mail : office@tbsaisei.com